

広報だより



▶「2018年子どもとためす環境まつり」に出展 (VEC)

中央区環境保全ネットワークが主催する体験学習型イベント「2018年子どもとためす環境まつり」が、9月22日、東京中央区の区立月島第二小学校で開催され、塩ビ工業・環境協会(VEC)も、ミニ・ワークショップや製品展示などをまじえて、丈夫で長寿命、生活に役立つ塩ビをPRしました。

このイベントは、地域の子どもや大人たちに環境問題への理解を深めてもらおうと毎年開催されているもので、今回が15回。VECは、会の趣旨に賛同して10年連続で出展しており、今回も、家族連れや友だちグループなど、およそ200名の子どもたちがブースを訪れ、楽しみながら学んでいました。



月島第二小学校の体育館会場の様子



◀リサイクル塩ビ管や樹脂窓、壁紙端材をリサイクルした安全マット(左の写真)、長靴、パフェやスパゲティーなどの食品サンプル(右の写真)など、多彩な貌を持つ塩ビの魅力を紹介。中でも子供たちの目を引いたのが食品サンプルで、「ホントに食べられそう」と、心底驚いた表情で見入る子も。

▶塩ビのシートを切り抜いて、水辺に棲む動物たち(ゾウガメ、ワニ、カエル)を組み立てるミニ・ワークショップ。お母さんや友だちと相談しながら無事組立終えて「難しいけど、楽しかった」



編集後記

2015年9月に国連サミットで持続可能な開発目標(SDGs)が採択されました。2030年までに達成を目指して、健康・長寿、地域活性化、レジリエント防災・減災、省エネ、気候変動対策、環境保全などに関する17の目標が掲げられています。

塩ビは、耐久性に優れ、長寿命でリサイクル性能などの特長を生かして、持続可能な社会づくりに貢献できます。PVCニュースではこれまで、省エネ、リサイクル、環境配慮設計製品、健康・介護、防火安全、都市防災などをテーマとして特集を組んで掲載してきました。今号は、現場の安全・衛生を特集しました。今後も引き続き、塩ビ製品がSDGsの貢献につながる話題を発信していきたいと思っています。(内田陽一)

お問い合わせ先

塩化ビニル環境対策協議会 Japan PVC Environmental Affairs Council

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1(住友六甲ビル8F) TEL 03(3297)5601 FAX 03(3297)5783